一般質問

この一般質問の内容は、会議録（録音テープ）に基づいて各議員質問の一部をまとめ、編集委員会が最終確認・編集をしたものです。

宮里 芳男 議員

◆道路行政
◆教育行政
◆町行政
◆環境整備

問 **県道浦添西原線について。①県土木事務所との話し合いの内容は。②現在の進捗状況は。③坂田ハイツから翁長地区の陸橋等、西原消防裏までの開通予定は。④全面開通の予定は何年後か。⑤坂田ハイツの一部住宅が傾いている対策として土砂災害対策事業として県との調整内容は。**

（建設部長）①町と自治会で確認した内容を県に伝え、県から現況について概略的な報告を受け、県としての現状報告を坂田自治会に12月1日に行っている。②平成28年3月末の進捗率は22%。③と④については平成31年度暫定使用を目指し用地買収、関係機関と調整しているが時期が変動することもあり両地区別々の供用開始ではなく、翁長嘉手苅区は平成31年暫定使用を目指す。⑤急傾斜地崩壊対策事業に該当するか、県との資料の作成を来月発注し、その後、県と調整する。

問 **坂田小学校新増改築工事が実施されている。①進捗状況は。②来年4月に新校舎での授業は可能か。③プレハブ校舎の撤去とグラウンド使用は。④平成29から38年度までの児童数の予定推移を聞く。**

（建設部長）①進捗状況は現在55%で、来年3月末に向けて工程どおり進んでいる。②現時点では来年4月に新校舎での授業は可能である。③現在プレハブ仮設校舎が4棟あり、うち2棟を4月に撤去し、2棟は28号棟の改築改造防音工事を新規に行うため残したい。（都市整備課長）グラウンドの全体の3分の2は使える状態に4月中に行いたい。（教育部長）④毎年の県への報告を参考に、平成29年度842人、30年度840人、31年度839人、32年度843人、33年度831人、34年度813人、35年度806人、36年度798人、37年度811人、38年度803人になっている。

問 **坂田ハイツ内のカーブミラーの設置について現場調査し検討とのことだが検討結果は。**

建設部長　2基の設置要望があり、検討した結果、今年度1基設置する。

問 **①児童公園等への防犯カメラの設置は。②きらきらビーチから兼久に抜ける交差点に信号機が必要だ。**

建設部長　①カメラの設置は考えていない。
総務部長　②浦添署に要請済み。来年以降、南部国道事務所と協議していく。

新増改築工事が進む坂田小学校校舎

平良 正行 議員

◆就学援助費
◆暴風警報解除後のごみ収集は
◆農業の振興

問 **新入学児童生徒の学用品は入学する4月に交付するが、就学援助費は10月支給で生活が厳しい世帯では一旦立て替えるのもままならない状況があると聞いている。また、就学援助費に該当しない教材費などの支払いができない方について、学校現場の対応は。**

（教育部長）学級担任から電話や手紙、3者面談等でお願いしている。

問 **就学援助費は、平成28年4月18日から5月20日まで手続期間、決定が7月、支給が10月。その期間、大分間があって、友人から借り入れをするという方もいらっしゃるとお聞きしている。支給日をどうにか早めることはできないか。**

（教育総務課長）4月から5月で申請受付し、6月に所得が確定した後、認定作業で3か月ほどかかるので、支給月は10月というのが現在の形。支給月が早められないかについては内部で検討してみたい。

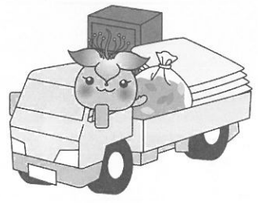
問 **暴風警報が発令される と、ごみ収集業務は作業員の安全確保のため中止、または中断する場合がある。「ただし、正午までに解除されたときは、その時点から収集します。」とごみ収集ポスターで説明されている。午後に解除され、収集できない場合は、次回のごみ収集までの1週間、自宅保管しないといけない。特に、アパート暮らしの方は大変なので臨時に収集できないか。**

（総務部長）燃えるごみの収集は週2回の収集を行っている。次回の収集日に出すようお願いをしている。

問 **東部清掃施設組合は西原町、与那原町、南城市の3市町村が加入しているが、与那原町は台風時にごみ収集できない場合は、翌日広報で連絡して収取している。委託業者と調整してどうにか収集できるように改善してもらいたい。**

問 **施政方針の中で、「毎年台風時による農作物の被害解消のために、園芸施設の導入推進を図る」とあるが、今後の園芸施設の導入計画は。**

（建設部長）計画的、安定的に農作物を供給できる産地形成を推進するための台風等、気象被害に対応をした栽培施設等の導入については重要だと考えている。一括交付金を活用し、野菜農家3名を対象とした強化型パイプハウスの導入を進めている。今後、超としても農家が組織する生産団体等から要望や相談があれば、国や県の事業を活用しての導入を検討したい。



一般質問

この一般質問の内容は、会議録（録音テープ）に基づいて各議員質問の一部をまとめ、編集委員会が最終確認・編集をしたものです。

上里 善清 議員

◆町村姉妹都市提携
◆海外移住者子弟研修生受入事業の見直し
◆健康促進
◆水路の整備

問 **西原町・伊是名村の文化交流をはじめ、尚円王生誕地の伊是名村・王即位までの西原町をアピールし、観光産業の促進や経済交流の発展を目指し、両町村姉妹都市提携を結んでは。**

（町長）伊是名村と西原町は琉球史の中でも際立つ偉人として知られる尚円王、その取り持つ関係で、これまで文化・教育・経済交流において、成果が一定程度出てきたと思っている。尚円王が取り持つ歴史的な背景、共有する両町村であり、交流の方策を考えていきたい。

問 **海外移住先との懸け橋事業である海外移住者子弟研修生受入事業を休止するとの報道に大変ショックを受けている。見直しの理由は何か。**

（教育部長）課題として、①身元引受人の高齢化、②町外の方が引受人になるケース、③高齢で、研修先への送迎が非常に厳しい、④滞在期間、預かるのは家の状況から厳しい等、一旦立ち止まって、様々な課題について検証するための時間をいただきたい。

問 **町民の健康促進策として、町内を散策できる自転車道の整備を進めては。**

（建設部長）現在、本町の道路で自転車が乗れる道路は町道小那覇マリンタウン線とマリンタウン地内の道路に限られている。現在整備中の道路の大半が自転車歩行者道としてネットワークを構築しているので、子どもたちや町民の健康促進を図る上でも、町内を自転車でサイクリングする環境づくりは必要であると考えている。

問 **水路の整備について。MICE施設に伴う周辺整備として、小波津川・兼久川・我謝川の河口付近も海洋競技（カヌー・ボート・ヨット・ハーリー等）が出来るように整備できないか。**

（建設部長）小波津川・兼久川・ナガンジュ川（我謝）の水路については、マリンタウンプロジェクトの計画のときから活用計画がある。現在は兼久川河口の水質が悪く、堆積物のヘドロ状が悪臭を放つ現状で、今後町民が下水道接続推進に協力し、水路の水質改善が見受けられたら、イルカ公園・東崎公園も活かしながら水路活用を考えていきたい。

水路整備で、出来たらいいな

宮里 洋史 議員

◆観光大使
◆町債権一元化
◆コンビニ交付サービス
◆保育士処遇・嘱託事業

問 **西原町をアピールするために、芸能人、タレントに観光大使になってもらってはどうか。**

（産業課長）観光大使は、必ず沖縄の方でなくとも、露出度の高い方々を採用している市町村もありますのでその辺も視野に入れ、検討したいと考えております。

問 **千葉県船橋市の「市債権の徴収一元化」の徴収方法を西原町でも取り入れ、債務者の状況を把握する必要があると考えるが。**

（企画財政課主幹）今の条例の中では制度運営審議会の許可を得なければならず、私債権は許可が下りておりません。公債権は情報共有していいということでした。

問 **私債権の一元化をする一番のメリットは債務者である町民が悩まないということ。まずは「あなたは西原町、もしくは学校にいくら払わないといけません」というのを通知すべきだと思うが如何か。**

（企画財政課長）サービスの観点からは複数から督促が来るよりも、意識的にも一つの案内で「あなたの債務総額はこれだけですよ」というのを一目瞭然にするのはいいことだと思いますので、方法論を考えさせてください。

問 **全国4万7千のコンビニで証明書を発行できるコンビニ交付は必要だと考える。その中で戸籍証明は必ず入れてほしいが。**

（総務課長）私たちも戸籍を含んだ計画で進めていきたいと考えております。

問 **保育体制強化事業を次年度には事業化して頂きたい。那覇市で認定こども園10カ所増えることが決まっており、保育士の取り合いになる。現場の職員をフォローできる保育所かそうでないか、保育士は絶対見る。西原町は職場改善をやっていると示すべきだと思うが町長如何か。**

（町長）今待機児童対策に全力を挙げている最中であります。一方国保の累積赤字の問題がありますのでその辺の推移を見ながら、十分検討させていただきたい。

問 **町の事業で有資格者が少ない事業はあるか。**

（総務課長）陸上競技場の芝管理嘱託職員、臨床心理士について少数人数であるため事業執行に支障が出る状況がございます。

問 **この2つについて正規雇用は考えているか。**

（総務課長）当然問題としては我々も持っておりますが、タイミングを見計らいながら、定数をふっているところです。

便利！証明書等のコンビニ交付！